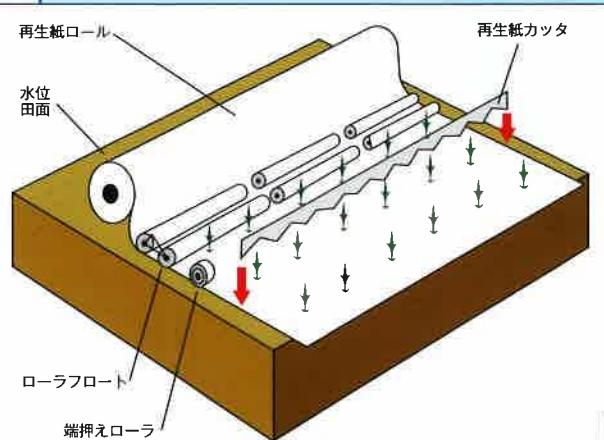


除草剤不要! 無農薬への近道です!!

●無農薬の規模拡大に!

有機や無農薬では、草取りを人手に頼っていたことから規模拡大が困難で、夫婦で50aが限界でした。除草剤を使わなくても待望の規模拡大を可能にする田植機です。



マルチ紙はどんな紙

段ボール古紙を再生したマルチ専用の紙を使用します。活性炭粉末液を吹き付けた黒色と、吹き付けしない薄茶色の2種類があります。黒色は地温上昇が早く寒冷地向きです。巻きの長い紙を要望する声も多く、薄く長い紙の開発も進められています。

●緊プロ開発機で補助対象。

鳥取県・鳥取大学との産官学研究でスタートし、緊プロ(農業機械等緊急開発事業)で開発されました。田植機の中で唯一、補助対象になっています。(H17/4/1付補助対象範囲)

●環境保全型農業に貢献。

植付部の直前から再生紙を敷設、紙の上から田植していきます。再生紙が日光を遮断し雑草の成長を抑え枯死させます。物理的な除草法に区分されています。再生紙は約2ヶ月で分解し、土に還元されます。再生紙も田植機と同時に緊プロ開発です。

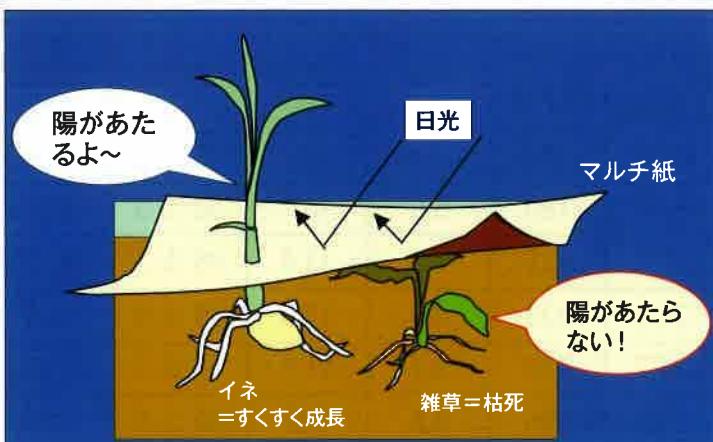


紙マルチ田植風景

* 曲り田や変形田では極端に効率が低下する場合があります。

●紙マルチ田植は安心技術

農薬を使わない物理的除草法の紙マルチ(被覆)を人手に代わって田植機がおこなう技術です。



●田植と同時に田面に紙を敷き詰め、日光を遮断して雑草を枯死させる除草法です。キレイな水や土を守り、色々な昆虫や小動物と一緒に暮らすことのできる環境作りがねらいです。

●三菱マヒンドラ農機(株)は紙マルチ田植による環境保全型農業を応援しています。



仕様概要

名称型式	紙マルチ田植機 LKE60AD
規格	乗用6条紙マルチ田植
変速段数	HST×副変速2段
予備紙搭載	2本



紙マルチ仕様

巻数	190cm×125m
規格	90g/m ²
必要本数	4.5本/10a
分解目安	45±5日



赤トンボ



イナゴ



ザリガニ

三菱育苗用資材

紙マルチ



紙マルチのメリット

1)除草剤と同程度の雑草抑制効果が期待できます。

2)微生物の活動により分解されるので、回収不要。

水田中の微生物により徐々に分解されていきます。

稻が生育して影を作り、除草の必要がなくなる頃、つまり約50日程度で

紙マルチは分解されてなくなってしまいますので、回収する必要はありません。

3)収量は慣行栽培と同等。

発売当初に見られた初期生育遅れの問題は、表面を活性炭で黒色にした紙を使用する事で解決されました。現在、各地で使用頂いています水稻用紙マルチのほとんどはこの活性炭紙マルチとなっています。

4)イネ紋枯病の発生軽減

5)節水栽培が可能

敷設した紙が浮いてしまわない様に、浅水での栽培を行います。

LKE60AD対応紙価格表

品名	規格				必要数		分解日数	希望市販価格(円)	備考
	幅 (cm)	長さ (m)	重量		m ² / 本	10a (本)			
			(g / m ²)	1本あたり(kg)					
紙マルチW	190	100	120	22.8	180	5.6	16.7	45 ± 5	3,300
活性炭紙	190	100	120	22.8	180	5.6	16.7	50 ± 5	3,500
紙マルチW	190	125	90	21.4	225	4.5	13.4	35 ± 5	3,700
軽量活性炭紙	190	125	90	21.4	225	4.5	13.4	45 ± 5	4,000
軽量活性炭紙	190	150	90	25.7	270	3.7	11.1	45 ± 5	4,600
超軽量活性炭紙	190	170	80	25.8	306	3.3	9.8	40 ± 5	4,800

※分解日数については、敷設時期や地域、土壤条件、水管理等により変化しますので、目安として捉えて下さい。

※受注生産品については、2月迄に必要本数取り纏め下さい。

※北海道、沖縄及び海上輸送を必要とする場合は運賃別途加算請求させて頂きます。

※原材料高騰の情勢の中、為替等著しい環境変化発生の場合は価格改定することがありますので

ご了承お願い申し上げます。